



採用や育成に使える日本版O-NET『job tag(じょぶたぐ)』

【図1】日本版O-NET「job tag(じょぶたぐ)」とは

- ① 厚労省が開設した、仕事内容や仕事に必要な技能等の職業情報を見える化したもの
- ② 人材の採用計画から育成に関するマニュアルまで準備されているため採用ツールがひと通りそろそろ
- ③ 採用初心者から採用ベテラン担当者や私のような支援者にも役立つ。しかも、すべて無料



【図2】人材募集・採用に役立つ「じょぶたぐ」のツール

募集・採用支援ツール	内容
① 求人ガイド	募集・採用計画の立案
② フリーワード検索	自社と外部の相違を確認
③ 求人要件整理	職業データからわかりやすい求人を作成
④ 職業情報の検索	応募者の職種情報を確認

【図3】「じょぶたぐ」は社内業務の整理に役立つ

①	自分の仕事(タスク)整理をしてもらうことで、業務の偏り、得手不得手を把握できる
②	しごと能力プロフィールを作成し、不足する知識・関連資格等を洗い出す
③	社内の仕事(タスク)を見える化することで、仕事の集中化や無駄な仕事の削減を検討

参照:「ハローワークインターネットサービス採用バイブル」(スタンダード株式会社)

① あまり知られていない日本版O-NETとは

O-NETは、アメリカで公開されている職業情報データベースのことで、それを日本向けに、厚労省が開設した職業情報提供サイトを日本版O-NET、またの名称を「job tag(じょぶたぐ)」といいます。(以下、この記事では「じょぶたぐ」という)

「じょぶたぐ」では、その職種に必要な仕事内容・作業、なスキル・知識等の職業情報を見える化することで、とくにその業界・職種未経験の方に役立つ内容となっています。

求人側がら見たとき、応募者の前職がどんな仕事かを知ること、面接の質問内容を整理することにも役立ちます。

② 人材募集・採用は“情報戦”

例えば、車を買うとき、どのような車が自分にあっているか、カタログやインターネットの口コミ等、様々なツールを使い調べます。人材募集・採用も同じだと思います。

ところが、人材募集・採用となると、とたんに情報量の入手が少なくなります。とくに小規模事業所では、経営者が採用業務を行っていることが多く、経験や身近な情報のみで人材募集・採用を行ってしまいがち。そのような方には、この「じょぶたぐ」が役に立ちそうです。

③ テレワークでは社内業務の整理が不可欠

コロナ禍が契機となり、テレワークが広く職場で導入されることになりました。アフターコロナでも、テレワーク導入や維持の流れは変わらないと予測されています。導入にあたり、どんな仕事かテレワークに向くか、社内業務の整理が必要です。特定の業務の偏りは、仕事のブラックボックス化を招き、長時間労働につながります。この機会に「じょぶたぐ」を使って、社内業務を整理しておくことは、様々な面で有益だと思います。

事務所日誌

●6月の事務所の活動

- 15日 オンライン早朝読書会「いばら朝喝同好会」に参加
- 22日 企業研修「SDGs経営と実力発揮組織づくり」講師
- 8・15・22日 オンライン「明治大学リバティアカデミー」参加
- 3・28日 外国人技能実習生向けの法的保護講習の講師
- 28日 オンラインにてゆうかつ(読書会)に参加



■編集好き

▼父の日に小学生の三男坊から思わぬプレゼント。磁石で貼り付けることができる時計で、学校で作ってきたようです。どこに貼ろうか、位置を探しているときに落としてしまい、大きな音が。電池が外れていただけでした。時が止まった瞬間でした(SS)

最近、事務所に寄せられたご相談



Q 退職後に傷病手当金を受給したいと思っておりますが、注意することがありますか？

A 退職後に傷病手当金を受給するためには、2つの要件があります。

- ①1年以上の健康保険の被保険者期間があること
 - ②退職日に受給しているか、受給要件を満たしていること(注:退職日に出勤すると受給できない)
- また、老齢年金等を受給している方は、傷病手当金と比較して、傷病手当金の日額より低いときは差額を受給できますが、多いときは受給できません。

▶その他ご相談も当事務所のHPIに掲載しています